

↓
② 教育目標の特別活動の重点目標への具体化

特別活動 重点目標	1. 創意を生かし、創造的に活動できる生徒を育成する。	2. 集団の一員として、他と協力し、集団を向上させる生徒を育成する。	3. 自発的な活動を通し、自主的な生活ができる生徒を育成する。
--------------	-----------------------------	------------------------------------	---------------------------------

↓
③ 教育目標の学級指導の4つの内容への具体化

学級指導の 重点目標	① 個人及び集団の一員としての自己のあり方を追求できる生徒	② 学業生活 自分の特色を生かした学習方法を身につける生徒	③ 進路選択 自己の個性理解を基に、進路を自ら選択できる生徒	④ 健康安全 基本的な生活習慣を自主的に実践できる生徒
---------------	-------------------------------	-------------------------------	--------------------------------	-----------------------------

↓
④ 教育目標と「学級指導」年間指導計画との関連（第2学年の例）

指導内容		① 個人及び集団のあり方				② 学業生活の充実				③ 進路に関すること			④ 健康で安全な生活			
月	指導事項 主題名	新しい学校生活への適応	個人的な悩みや不安の解消	望ましい人間関係の確立	自己の個性の理解	教科選択の援助	学業上の不適応の解消	学習意欲や態度の育成	学校図書館の利用法	進路適性の吟味	進路の明確化	適切な進路選択の方法	心身の健康の増進	性的な発達への適応	安全な行動の習慣化	学校給食の指導
	4															
6	○ 学級生活の改善	○ C		<ul style="list-style-type: none"> ○ B₂ ○ B₂ 									○ C ₃			
7	○ 働くことの目的と意義				○ B ₃					○ C ₃						
9	○ 職業の内容と特色				○ B ₃					○ B ₃						

(4) 学級指導の実践（第2学年）例

1. 主題名

学級生活の改善

2. 主題設定の理由

(略)

3. 教育目標との関連

(学級指導の年間指導計画)

教育目標B「奉仕と協力ができる心豊かな生徒」

を学級の諸問題の中から「学級生活の改善」にかかわる問題を考えさせ、①「個人及び集団のあり方」はどうあるべきかを指導しながら、生徒の積極的な実践力を養うことにより、教育目標の具現化を図ろうとした。